

Syslog メッセージ 602101 ~ 622102

この章の内容は、次のとおりです。

- メッセージ 602101 ~ 609002 (1 ページ)
- メッセージ 610001 ~ 622102 (16ページ)

メッセージ 602101 ~ 609002

この項では、602101から609002までのメッセージについて説明します。

602101

エラーメッセージ %ASA-6-602101: PMTU-D packet number bytes greater than effective mtu number dest_addr=dest_address , $src_addr=source_address$, prot=protocol

説明 ASA が ICMP 宛先到達不能メッセージを送信し、フラグメンテーションが必要です。 推奨アクション データが正しく送信されることを確認します。

602103

エラーメッセージ %ASA-6-602103: IPSEC: Received an ICMP Destination Unreachable from src_addr with suggested PMTU of $rcvd_mtu$; PMTU updated for SA with peer peer_addr, SPI spi, tunnel name username, old PMTU old mtu, new PMTU new mtu.

説明 SA の MTU が変更されました。IPSec トンネル用のパケットを受信すると、対応する SA が特定され、ICMP パケットで推奨されている MTU に基づいて MTU がアップデートされます。推奨された MTU が 0 より大きく 256 未満の場合、新規 MTU は 256 に設定されます。推奨された MTU が 0 の場合、前の MTU から 256 を引いた値または 256 のどちらか大きい値に設定されます。推奨された MTU が 256 より大きい場合、新規 MTU は推奨された値に設定されます。

• src addr: PMTU 送信側の IP アドレス

• rcvd_mtu: PMTU メッセージで受信した推奨 MTU

• peer_addr : IPSec ピアの IP アドレス

- spi: IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- username: IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名
- old mtu: IPSec トンネルに関連付けられている前の MTU
- new mtu: IPSec トンネルに関連付けられている新規 MTU

推奨アクション 不要。

602104

エラーメッセージ %ASA-6-602104: IPSEC: Received an ICMP Destination Unreachable from src_addr , PMTU is unchanged because suggested PMTU of $rcvd_mtu$ is equal to or greater than the current PMTU of $curr_mtu$, for SA with peer $peer_addr$, SPI spi, tunnel name username.

説明IPSecトンネル経由で送信されたパケットがパスMTUを超えたことを示すICMPメッセージを受信し、推奨MTUが現行MTU以上でした。MTU値はすでに訂正されているので、MTUの調整は行われません。これは、さまざまな中間ステーションから複数のPMTUメッセージが受信され、現在のPMTUメッセージが処理される前にMTUが調整された場合に発生します。

- src addr: PMTU 送信側の IP アドレス
- rcvd mtu: PMTU メッセージで受信した推奨 MTU
- curr mtu: IPSec トンネルに関連付けられている現行 MTU
- peer addr: IPSec ピアの IP アドレス
- spi: IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- username: IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名

推奨アクション 不要。

602303

説明新しいSAが作成されました。

- direction: SA の方向(着信または発信)
- tunnel type: SA のタイプ (リモートアクセスまたは L2L)
- spi: IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- local IP: トンネルのローカル エンドポイントの IP アドレス
- remote IP: トンネルのリモート エンドポイントの IP アドレス
- >username: IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名

説明 SA が削除されました。

- direction: SA の方向(着信または発信)
- tunnel type: SA のタイプ (リモートアクセスまたは L2L)
- spi: IPSec のセキュリティ パラメータ インデックス
- local IP: トンネルのローカル エンドポイントの IP アドレス
- remote IP: トンネルのリモート エンドポイントの IP アドレス
- >username: IPSec トンネルに関連付けられているユーザ名

推奨アクション 不要。

602305

エラーメッセージ %ASA-3-602305: IPSEC: SA creation error, source source address , destination destination address , reason error string

説明 IPSec セキュリティ アソシエーションの作成中にエラーが発生しました。

推奨アクション通常、これは一時的なエラー状態です。このメッセージが連続して発生する場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

602306

エラーメッセージ %ASA-3-602306: IPSEC: SA change peer IP error, SPI: IPSEC SPI, (src {original src IP address | original src port}, dest {original dest IP address | original dest port} => src {new src IP address | new src port}, dest: {new dest IP address | new dest port}), reason failure reason

説明 モバイル IKE の IPsec トンネルのピア アドレスを更新中にエラーが発生し、ピア アドレスを変更できませんでした。

推奨アクション通常、これは一時的なエラー状態です。このメッセージが連続して発生する場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

603101

エラーメッセージ %ASA-6-603101: PPTP received out of seq or duplicate pkt, $tnl_id=number$, $sess_id=number$, seq=number.

説明 ASA は間違った順番の、または重複した PPTP パケットを受信しました。

推奨アクションこのようなパケットが数多く発生する場合は、ピアの管理者に問い合わせて、 クライアントの PPTP コンフィギュレーションを確認します。

エラーメッセージ %ASA-6-603102: PPP virtual interface *interface_name* - user: *user* aaa authentication started.

説明 ASA は、AAA サーバに認証要求を送信しました。

推奨アクション 不要。

603103

エラーメッセージ %ASA-6-603103: PPP virtual interface interface_name - user: user aaa authentication status

説明 ASA は、AAA サーバから認証応答を受信しました。

推奨アクション 不要。

603104

エラーメッセージ %ASA-6-603104: PPTP Tunnel created, tunnel_id is number , remote_peer_ip is remote_address , ppp_virtual_interface_id is number , client_dynamic_ip is $IP_address$, username is user , MPPE_key_strength is string

説明 PPTP トンネルが作成されました。

推奨アクション 不要。

603105

エラーメッセージ %ASA-6-603105: PPTP Tunnel deleted, tunnel_id = number , remote_peer_ip= remote address

説明 PPTP トンネルが削除されました。

推奨アクション 不要。

603106

エラーメッセージ %ASA-6-603106: L2TP Tunnel created, tunnel_id is number , remote_peer_ip is remote_address , ppp_virtual_interface_id is number , client_dynamic_ip is $IP_address$, username is user

説明 L2TP トンネルが作成されました。ユーザ名は無効な場合や不明な場合は表示されませんが、有効な場合または no logging hide username コマンドが設定されている場合は表示されます。

説明L2TPトンネルが削除されました。

推奨アクション 不要。

603108

エラーメッセージ %ASA-6-603108: Built PPTP Tunnel at $interface_name$, tunnel-id = number, remote-peer = $IP_address$, virtual-interface = number, client-dynamic-ip = $IP_address$, username = user, MPPE-key-strength = number

説明新しいPPPoEトンネルが作成されました。

推奨アクション 不要。

603109

説明新しいPPPoEトンネルが削除されました。

推奨アクション 不要。

603110

エラーメッセージ %ASA-4-603110: Failed to establish L2TP session, tunnel_id = $tunnel_id$, remote_peer_ip = $peer_ip$, user = username. Multiple sessions per tunnel are not supported

説明2つ目のセッションの確立試行が検出および拒否されました。シスコでは、1つのトンネルに対して複数のL2TPセッションを使用することはサポートしていません。

• tunnel_id: L2TP トンネル ID

• peer_ip:ピアIPアドレス

• username: 認証されたユーザの名前

推奨アクション 不要。

604101

説明 ASA DHCP クライアントが DHCP サーバから IP アドレスを正常に取得しました。dhcpc コマンド文によって、ASA は、ネットワーク インターフェイスの IP アドレスおよびネット ワーク マスクを DHCP サーバから取得でき、またデフォルト ルートを取得できます。デフォ

ルトルート文では、ゲートウェイアドレスがデフォルトルータのアドレスとして使用されます。

推奨アクション 不要。

604102

エラーメッセージ %ASA-6-604102: DHCP client interface *interface_name*: address released 説明 ASA DHCP クライアントが、割り当てられた IP アドレスを解放して DHCP サーバに戻しました。

推奨アクション 不要。

604103

エラーメッセージ %ASA-6-604103: DHCP daemon interface $interface_name$: address granted MAC address (IP address)

説明 ASA DHCP サーバによって、IP アドレスが外部クライアントに付与されました。

推奨アクション不要。

604104

エラーメッセージ %ASA-6-604104: DHCP daemon interface $interface_name$: address released $build_number$ ($IP_address$)

説明外部クライアントが、IPアドレスを解放してASADHCPサーバに戻しました。

推奨アクション 不要。

604105

エラーメッセージ %ASA-4-604105: DHCPD: Unable to send DHCP reply to client hardware_address on interface interface_name .Reply exceeds options field size (options_field_size) by number_of_octets octets.

説明管理者は、DHCPクライアントに返すDHCPオプションを設定できます。DHCPクライアントが要求するオプションに応じて、オファーのDHCPオプションはメッセージの長さの制限を超える場合があります。DHCPオファーは、メッセージの制限内に収まらないため、送信できません。

- hardware address:要求元クライアントのハードウェア アドレス
- interface name: サーバメッセージを送受信するインターフェイス
- options_field_size: オプションフィールドの最大長。デフォルトは312オクテットであり、 終端のための4オクテットを含みます。
- number of octets:超過したオクテット数

推奨アクション 設定されている DHCP オプションのサイズまたは数を減らします。

エラーメッセージ %ASA-6-604201: DHCPv6 PD client on interface <pd-client-iface> received delegated prefix from DHCPv6 PD server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds.

説明 DHCPv6 PD クライアントが PD サーバから初期 4 ウェイ交換の一部として委任プレフィックスを受け取ると、この syslog が表示されます。複数のプレフィックスがある場合は、プレフィックスごとに Syslog が表示されます。

- pd-client-iface: DHCPv6 PD クライアントが有効になっているインターフェイス名。
- prefix: DHCPv6 PD サーバから受信したプレフィックス。
- server-address: DHCPv6 PD サーバのアドレス。
- in-seconds:委任したプレフィックスの関連の優先されている有効期間(秒単位)。

推奨アクションなし。

604202

説明 設定が実行されないときに、DHCPv6 PD クライアントが PD サーバから受信した委任プレフィックスを解放すると、この syslog が表示されます。複数のプレフィックスがある場合は、プレフィックスごとに Syslog が表示されます。

- pd-client-iface: DHCPv6 PD クライアントが有効になっているインターフェイス名。
- prefix: DHCPv6 PD サーバから受信したプレフィックス。
- server-address: DHCPv6 PD サーバのアドレス。

推奨アクションなし。

604203

説明 DHCPv6 PD クライアントが PD サーバから以前に割り当てられた委任プレフィックスの 更新を開始し成功すると、このsyslogが表示されます。複数のプレフィックスがある場合は、 プレフィックスごとに Syslog が表示されます。

- pd-client-iface: DHCPv6 PD クライアントが有効になっているインターフェイス名。
- prefix: DHCPv6 PD サーバから受信したプレフィックス。
- server-address: DHCPv6 PD サーバのアドレス。
- in-seconds:委任したプレフィックスの関連の優先されている有効期間(秒単位)。

推奨アクションなし。

エラーメッセージ %ASA-6-604204: DHCPv6 delegated prefix <delegated prefix> got expired on interface <pd-client-iface>, received from DHCPv6 PD server <server-address>.

説明 DHCPv6 PD クライアントが期限の切れている委任プレフィックスを受け取ると、この syslog が表示されます。

- pd-client-iface: DHCPv6 PD クライアントが有効になっているインターフェイス名。
- prefix: DHCPv6 PD サーバから受信したプレフィックス。
- delegated prefix: DHCPv6 PD サーバから受信した委任プレフィックス。

推奨アクションなし。

604205

エラーメッセージ %ASA-6-604205: DHCPv6 client on interface <client-iface> allocated address <ipv6-address> from DHCPv6 server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds>

説明 DHCPv6 サーバから DHCPv6 クライアント アドレスを初期 4 ウェイ交換の一部として受け取り、そのアドレスが有効だと、この syslog が表示されます。アドレスが複数の場合は、受け取ったアドレスごとに syslog が表示されます。

- client-iface: DHCPv6 クライアントアドレスが有効になっているインターフェイス名。
- ipv6-address: DHCPv6 サーバから受信した IPv6 アドレス。
- server-address: DHCPv6 サーバアドレス。
- in-seconds: クライアントアドレスの関連の優先される有効期間(秒単位)。

推奨アクションなし。

604206

エラーメッセージ %ASA-6-604206: DHCPv6 client on interface <client-iface> releasing address <ipv6-address> received from DHCPv6 server <server-address>.

説明 DHCPv6 クライアント アドレスの設定が実行されないと、DHCPv6 クライアントは受信 したクライアント アドレスを解放します。アドレスが複数の場合は、アドレスごとに syslog が表示されます。

- client-iface: DHCPv6 クライアントアドレスが有効になっているインターフェイス名。
- ipv6-address: DHCPv6 サーバから受信した IPv6 アドレス。
- server-address: DHCPv6 サーバアドレス。

推奨アクション なし。

エラーメッセージ %ASA-6-604207: DHCPv6 client on interface <client-iface> renewed address <ipv6-address> from DHCPv6 server <server-address> with preferred lifetime <in-seconds> seconds and valid lifetime <in-seconds> seconds.

説明 DHCPv6 クライアントが DHCPv6 サーバから以前に割り当てられたアドレスの更新を開始すると、この syslog が表示されます。アドレスが複数の場合は、更新したアドレスごとに syslog が表示されます。

- client-iface: DHCPv6 クライアントアドレスが有効になっているインターフェイス名。
- *ipv6-address*: DHCPv6 サーバから受信した IPv6 アドレス。
- server-address: DHCPv6 サーバアドレス。
- in-seconds: クライアントアドレスの関連の優先される有効期間(秒単位)。

推奨アクションなし。

604208

エラーメッセージ %ASA-6-604208: DHCPv6 client address <ipv6-address> got expired on interface <client-iface>, received from DHCPv6 server <server-address>

説明DHCPv6クライアントが期限の切れているアドレスを受け取ると、このsyslogが表示されます。

- client-iface: DHCPv6 クライアントアドレスが有効になっているインターフェイス名。
- ipv6-address: DHCPv6 サーバから受信した IPv6 アドレス。
- server-address: DHCPv6 サーバアドレス。

推奨アクションなし。

605004

エラーメッセージ %ASA-6-605004: Login denied from source-address/source-port to interface:destination/service for user "username"

説明ユーザがコンソールにログインしようとすると、次の形式のメッセージが表示されます。

Login denied from serial to console for user "username"

ASAへの誤ったログインの試行、またはログインの失敗が発生しました。すべてのログインに対して、セッションあたり3回の試行が許容され、不正な試行が3回行われると、そのセッションは終了します。SSHログインおよびTelnetログインの場合、このメッセージは、3回目の試行の失敗後、または1回以上の試行の失敗後にTCPセッションが終了したときに、生成されます。他のタイプの管理セッションの場合、このメッセージは試行に失敗するたびに生成されます。ユーザ名は無効な場合や不明な場合は表示されませんが、有効な場合またはnologging hide username コマンドが設定されている場合は表示されます。

- source-address: ログイン試行の送信元アドレス
- source-port: ログイン試行の送信元ポート

• interface: 宛先管理インターフェイス

• destination: 宛先 IP アドレス

• service: 宛先サービス

• username: 宛先管理インターフェイス

推奨アクションこのメッセージの表示頻度が少ない場合、処置は不要です。このメッセージが 頻繁に表示される場合は、攻撃を示すことがあります。ユーザと通信して、ユーザ名とパス ワードを確認します。

605005

エラーメッセージ %ASA-6-605005: Login permitted from source-address /source-port to interface:destination /service for user "username"

ユーザがコンソールにログインすると、次の形式のメッセージが表示されます。

Login permitted from serial to console for user "username"

説明ユーザは認証に成功し、管理セッションが開始されました。

- source-address: ログイン試行の送信元アドレス
- source-port: ログイン試行の送信元ポート
- interface: 宛先管理インターフェイス
- destination: 宛先 IP アドレス
- service: 宛先サービス
- username: 宛先管理インターフェイス

推奨アクション 不要。

606001

エラーメッセージ %ASA-6-606001: ASDM session number number from IP_address started 説明 管理者が正常に認証されて、ASDM セッションが開始されました。

推奨アクション 不要。

606002

エラーメッセージ %ASA-6-606002: ASDM session number number from IP_address ended 説明 ASDM セッションが終了しました。

推奨アクション 不要。

606003

エラーメッセージ %ASA-6-606003: ASDM logging session number id from $IP_address$ started id session ID assigned

説明 ASDM ロギング接続がリモート管理クライアントによって開始されました。

• IP address: リモート管理クライアントの IP アドレス

推奨アクション 不要。

606004

エラーメッセージ %ASA-6-606004: ASDM logging session number *id* from *IP_address* ended 説明 ASDM ロギング接続が終了しました。

- •id: 割り当てられているセッション ID
- IP address: リモート管理クライアントの IP アドレス

推奨アクション 不要。

607001

エラーメッセージ %ASA-6-607001: Pre-allocate SIP connection_type secondary channel for interface name:IP address/port to interface name:IP address from string message

説明 SIP メッセージの検査後、fixup sip コマンドによって SIP 接続が割り当て済みでした。 connection type は、次の文字列のいずれかです。

- SIGNALLING UDP
- SIGNALLING TCP
- SUBSCRIBE UDP
- SUBSCRIBE TCP
- Via UDP
- Route
- RTP
- RTCP

推奨アクション 不要。

607002

エラーメッセージ %ASA-4-607002: action_class: action SIP req_resp_req_resp_info from src ifc:sip/sport to dest ifc:dip/dport; further info

説明 SIP メッセージに対して SIP 分類が実施され、指定の基準が満たされました。結果として、設定されたアクションが実行されます。

- *action_class*: アクションのクラス(SIP の match コマンドの場合は SIP Classification、パラメータ コマンドの場合は SIP Parameter)
- *action*: 実行されるアクション(Dropped、Dropped connection for、Reset connection for、または Masked header flags for)
- reg resp:要求または応答

- req_resp_info: タイプが Request である場合は SIP メソッド名 (INVITE または CANCEL)。
 タイプが Response である場合は SIP 応答コード (100、183、200)。
- src ifc: 送信元インターフェイス名
- *sip*:送信元 IP アドレス
- sport:送信元ポート
- dest ifc: 宛先インターフェイス名
- dip: 宛先 IP アドレス
- *dport*: 宛先ポート
- further_info: SIP の match コマンドと SIP のパラメータ コマンドに関する詳細情報(次の 例を参照)。

SIP の match コマンドの場合

matched Class id: class-name

次に例を示します。

matched Class 1234: my class

SIP のパラメータ コマンドの場合

parameter-command: descriptive-message

次に例を示します。

strict-header-validation: Mandatory header field Via is missing state-checking: Message CANCEL is not permitted to create a Dialog.

推奨アクション 不要。

607003

エラーメッセージ %ASA-6-607003: $action_class$: Received SIP $req_resp_req_resp_info$ from src_ifc : sip /sport to $dest_ifc$: dip /dport; further_info

説明 SIP メッセージに対して SIP 分類が実施され、指定の基準が満たされました。その結果、スタンドアロンのログ アクションが実行されます。

- *action_class*: SIP の match コマンドの場合は SIP Classification、パラメータ コマンドの場合は SIP Parameter
- req_resp:要求または応答
- req_resp_info: タイプが Request である場合は SIP メソッド名(INVITE または CANCEL)。 タイプが Response である場合は SIP 応答コード(100、183、200)。
- src ifc:送信元インターフェイス名
- sip:送信元 IP アドレス
- *sport*: 送信元ポート
- dest ifc: 宛先インターフェイス名
- dip: 宛先 IP アドレス
- *dport*: 宛先ポート

• further_info: SIP の match コマンドと SIP のパラメータ コマンドに関する詳細情報(次の 例を参照)。

SIP の match コマンドの場合

matched Class id: class-name

次に例を示します。

matched Class 1234: my class

SIP のパラメータ コマンドの場合

parameter-command: descriptive-message

次に例を示します。

strict-header-validation: Mandatory header field Via is missing state-checking: Message CANCEL is not permitted to create a Dialog.

推奨アクション 不要。

607004

エラーメッセージ %ASA-4-607004: Phone Proxy: Dropping SIP message from src_if:src_ip /src_port to dest_if :dest_ip /dest_port with source MAC mac_address due to secure phone database mismatch.

説明 SIP メッセージ内の MAC アドレスは、IP アドレスとインターフェイスだけでなく、セキュア データベース エントリと比較されます。一致しない場合、特定のメッセージが廃棄されます。

推奨アクション 不要。

608001

エラーメッセージ %ASA-6-608001: Pre-allocate Skinny connection_type secondary channel for interface name:IP address to interface name:IP address from string message

説明 Skinny メッセージの検査後、inspect skinny コマンドによって Skinny 接続が割り当て済みでした。connection_type は、次の文字列のいずれかです。

- SIGNALLING UDP
- SIGNALLING TCP
- SUBSCRIBE UDP
- SUBSCRIBE TCP
- Via UDP
- Route
- RTP
- RTCP

エラーメッセージ %ASA-4-608002: Dropping Skinny message for $in_ifc:src_ip /src_port$ to $out_ifc:dest_ip /dest_port$, SCCP Prefix length value too small

説明 設定済みの最小長より短い SCCP プレフィックス長を持つ Skinny (SSCP) メッセージを 受信しました。

- in ifc:入力インターフェイス
- src ip:パケットの送信元 IP アドレス
- src port: パケットの送信元ポート
- out ifc: 出力インターフェイス
- dest ip:パケットの宛先 IP アドレス
- dest port: パケットの宛先ポート
- value:パケットの SCCP プレフィックス長

推奨アクション SCCP メッセージが有効である場合は、Skinny ポリシー マップをカスタマイズして、SSCP プレフィックスの最小長の値を大きくします。

608003

エラーメッセージ %ASA-4-608003: Dropping Skinny message for $in_ifc:src_ip /src_port$ to out $ifc:dest\ ip\ /dest\ port$, SCCP Prefix length value too large

説明 設定済みの最大長より長い SCCP プレフィックス長を持つ Skinny (SSCP) メッセージを 受信しました。

- in ifc:入力インターフェイス
- src ip: パケットの送信元 IP アドレス
- src port: パケットの送信元ポート
- out ifc: 出力インターフェイス
- dest ip: パケットの宛先 IP アドレス
- dest port: パケットの宛先ポート
- value:パケットの SCCP プレフィックス長

推奨アクション SCCP メッセージが有効である場合は、Skinny ポリシー マップをカスタマイズして、SCCP プレフィックスの最大長の値を大きくします。

608004

エラーメッセージ %ASA-4-608004: Dropping Skinny message for $in_ifc:src_ip /src_port$ to $out_ifc:dest_ip /dest_port$, message id value not allowed

説明この SCCP メッセージ ID は許可されません。

- in ifc:入力インターフェイス
- src ip:パケットの送信元 IP アドレス
- src port: パケットの送信元ポート

- out ifc: 出力インターフェイス
- dest ip:パケットの宛先 IP アドレス
- dest port: パケットの宛先ポート
- value: パケットの SCCP プレフィックス長

推奨アクション この SCCP メッセージを許可する必要がある場合は、Skinny ポリシー マップ をカスタマイズして、この SCCP メッセージを許可します。

608005

エラーメッセージ %ASA-4-608005: Dropping Skinny message for $in_ifc:src_ip/src_port$ to $out_ifc:dest_ip/dest_port$, message id value registration not complete

説明 エンドポイントが登録を完了しなかったため、この SCCP メッセージ ID は許可されません。

- in ifc:入力インターフェイス
- src ip:パケットの送信元 IP アドレス
- src port: パケットの送信元ポート
- out ifc: 出力インターフェイス
- dest ip:パケットの宛先 IP アドレス
- dest port: パケットの宛先ポート
- value:パケットの SCCP プレフィックス長

推奨アクション 廃棄されている SCCP メッセージが有効である場合は、Skinny ポリシーマップをカスタマイズして、登録の強制をディセーブルにします。

609001

エラーメッセージ %ASA-7-609001: Built local-host zone-name/* :ip-address

説明ネットワークステートコンテナは、ゾーン zone-name に接続されているホスト ip-address 用に予約されていました。zone-name/* パラメータは、ホストが作成されたインターフェイスがゾーンの一部である場合に使用されます。アスタリスクはすべてのインターフェイスを表す記号です。これはホストがどのインターフェイスにも属していないためです。

推奨アクション 不要。

609002

エラー メッセージ %ASA-7-609002: Teardown local-host zone-name/*:ip-address duration time

説明 ゾーン zone-name に接続されているホスト ip-address 用のネットワーク ステート コンテナが削除されました。zone-name/*パラメータは、ホストが作成されたインターフェイスがゾーンの一部である場合に使用されます。アスタリスクはすべてのインターフェイスを表す記号です。これはホストがどのインターフェイスにも属していないためです。

推奨アクション 不要。

メッセージ 610001 ~ 622102

この項では、610001から622102までのメッセージについて説明します。

610001

エラーメッセージ %ASA-3-610001: NTP daemon interface $interface_name$: Packet denied from $IP_address$

説明 設定された NTP サーバのいずれとも一致しないホストから NTP パケットを受信しました。 ASA は NTP クライアントにすぎません。 タイム サーバではないので、NTP 要求には応答しません。

推奨アクション 不要。

610002

エラー メッセージ %ASA-3-610002: NTP daemon interface $interface_name$: Authentication failed for packet from IP address

説明 受信した NTP パケットの認証チェックが失敗しました。

推奨アクション ASA と NTP サーバの両方が、認証を使用するように設定されており、キー番号とキー値が同じであることを確認します。

610101

エラーメッセージ %ASA-6-610101: Authorization failed: Cmd: command Cmdtype: command modifier

説明 指定したコマンドでコマンド認可に失敗しました。command_modifier は、次の文字列のいずれかです。

- cmd (この文字列は、コマンドに修飾子がないことを意味します)
 - clear
 - no
 - show

ASA がリストされた 4 コマンドタイプ以外の値を検出すると、メッセージ "unknown command type" が表示されます。

エラーメッセージ %ASA-6-611101: User authentication succeeded: IP, IP address : Uname: user

説明 ASA にアクセスしているときにユーザ認証に成功しました。ユーザ名は無効な場合や不明な場合は表示されませんが、有効な場合または **no logging hide username** コマンドが設定されている場合は表示されます。

- IP address: ユーザ認証に失敗したクライアントの IP アドレス
- user: 認証したユーザ

推奨アクション 不要。

611102

エラーメッセージ %ASA-6-611102: User authentication failed: IP = IP address, Uname: user

説明 ASA にアクセスしようとしたときに、ユーザ認証に失敗しました。ユーザ名は無効な場合や不明な場合は表示されませんが、有効な場合または no logging hide username コマンドが設定されている場合は表示されます。

- IP address: ユーザ認証に失敗したクライアントの IP アドレス
- user: 認証したユーザ

推奨アクション不要。

611103

エラーメッセージ %ASA-5-611103: User logged out: Uname: user

説明指定されたユーザがログアウトしました。

推奨アクション 不要。

611104

エラーメッセージ %ASA-5-611104: Serial console idle timeout exceeded

説明 ユーザ アクティビティがなかったために、ASA のシリアル コンソールに設定されたアイドル タイムアウトを超えました。

推奨アクション 不要。

611301

エラーメッセージ %ASA-6-611301: VPNClient: NAT configured for Client Mode with no split tunneling: NAT address: $mapped_address$

説明 スプリット トンネリングなしでクライアント モード用の VPN クライアント ポリシーが インストールされました。

推奨アクション 不要。

611302

x = -y + y = -y %ASA-6-611302: VPNClient: NAT exemption configured for Network Extension Mode with no split tunneling

説明スプリットトンネリングなしでネットワーク拡張モード用のVPN クライアントポリシーがインストールされました。

推奨アクション 不要。

611303

エラーメッセージ %ASA-6-611303: VPNClient: NAT configured for Client Mode with split tunneling: NAT address: mapped_address Split Tunnel Networks: IP_address/netmask IP_address/netmask

説明 スプリット トンネリング付きでクライアント モード用の VPN クライアント ポリシーが インストールされました。

推奨アクション 不要。

611304

エラーメッセージ%ASA-6-611304: VPNClient: NAT exemption configured for Network Extension Mode with split tunneling: Split Tunnel Networks: *IP_address/netmask IP_address/netmask*

説明スプリットトンネリング付きでネットワーク拡張モード用のVPN クライアントポリシーがインストールされました。

推奨アクション 不要。

611305

エラーメッセージ%ASA-6-611305: VPNClient: DHCP Policy installed: Primary DNS: IP_address Secondary DNS: IP address Primary WINS: IP address Secondary WINS: IP address

説明 DHCP 用の VPN クライアント ポリシーがインストールされました。

推奨アクション 不要。

611306

エラーメッセージ %ASA-6-611306: VPNClient: Perfect Forward Secrecy Policy installed

説明 VPN クライアント ダウンロード ポリシーの一部として、完全転送秘密が設定されました。

推奨アクション不要。

611307

エラーメッセージ %ASA-6-611307: VPNClient: Head end: IP address

説明 VPN クライアントが、指摘されたヘッドエンドに接続されています。

推奨アクション 不要。

611308

エラーメッセージ %ASA-6-611308: VPNClient: Split DNS Policy installed: List of domains: string string

説明 VPN クライアント ダウンロード ポリシーの一部として、スプリット DNS ポリシーがインストールされました。

推奨アクション 不要。

611309

エラーメッセージ %ASA-6-611309: VPNClient: Disconnecting from head end and uninstalling previously downloaded policy: Head End: $IP_address$

説明 VPN クライアントが、前にインストールされたポリシーを切断しアンインストールしています。

推奨アクション 不要。

611310

エラーメッセージ %ASA-6-611310: VNPClient: XAUTH Succeeded: Peer: IP_address

説明 VPN クライアント Xauth が、指摘されたヘッドエンドで成功しました。

推奨アクション 不要。

611311

エラーメッセージ %ASA-6-611311: VNPClient: XAUTH Failed: Peer: IP address

説明 VPN クライアント Xauth が、指摘されたヘッドエンドで失敗しました。

エラーメッセージ %ASA-6-611312: VPNClient: Backup Server List: reason

説明 ASA は Easy VPN リモート デバイスですが、Easy VPN サーバがバックアップ サーバのリストをASA にダウンロードしました。このリストによって、ローカルで設定済みのバックアップ サーバはすべて上書きされます。ダウンロードされたリストが空の場合、ASAはバックアップ サーバを使用しません。reason は、次のメッセージのどちらかです。

- A list of backup server IP addresses
- Received NULL list.Deleting current backup servers

推奨アクション 不要。

611313

エラーメッセージ %ASA-3-611313: VPNClient: Backup Server List Error: reason

説明 ASA は Easy VPN リモート デバイスで、Easy VPN サーバがバックアップ サーバのリストを ASA にダウンロードしていますが、リストに無効な IP アドレスまたはホスト名が含まれています。 ASAは、DNS はサポートしません。したがって、name コマンドを使用して名前を IP アドレスに手動でマッピングしない限り、サーバのホスト名はサポートされません。

推奨アクション Easy VPN サーバ上で、サーバの IP アドレスが正しいことを確認して、ホスト名ではなく IP アドレスでサーバを設定します。サーバでホスト名を使用する必要がある場合は、Easy VPN リモート デバイスで name コマンドを使用して IP アドレスを名前にマッピングします。

611314

エラーメッセージ %ASA-6-611314: VPNClient: Load Balancing Cluster with Virtual IP: $IP_address$ has redirected the to server $IP_address$

説明 ASA は Easy VPN リモート デバイスですが、ロード バランシング クラスタのマスター サーバが特定のサーバに接続するように ASA をリダイレクトしました。

推奨アクション 不要。

611315

エラーメッセージ %ASA-6-611315: VPNClient: Disconnecting from Load Balancing Cluster member IP address

説明 ASA は Easy VPN リモートデバイスですが、ロードバランシング クラスタ サーバから切断されました。

エラーメッセージ %ASA-6-611316: VPNClient: Secure Unit Authentication Enabled

説明 ASA が Easy VPN リモートデバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって SUA がイネーブルにされました。

推奨アクション 不要。

611317

エラーメッセージ %ASA-6-611317: VPNClient: Secure Unit Authentication Disabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって SUA がディセーブルにされました。

推奨アクション 不要。

611318

エラーメッセージ %ASA-6-611318: VPNClient: User Authentication Enabled: Auth Server IP: IP address Auth Server Port: port Idle Timeout: time

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって、ネットワーク内側の ASA 上のユーザに対して IUA がイネーブルにされました。

- IP address: ASAから認証要求が送信されるサーバの IP アドレス
- port: ASAから認証要求が送信されるサーバのポート
- time: 認証クレデンシャルのアイドル タイムアウト値

推奨アクション 不要。

611319

エラーメッセージ %ASA-6-611319: VPNClient: User Authentication Disabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって、ネットワーク内側の ASA 上のユーザに対して IUA がディセーブルにされました。

推奨アクション不要。

611320

エラーメッセージ %ASA-6-611320: VPNClient: Device Pass Thru Enabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって デバイス パススルーがディセーブルにされました。デバイス パススルー機能によって、認証 を実行できないデバイス (IP電話など) は、IUA がイネーブルの場合、認証が免除されます。 Easy VPN サーバによってこの機能がイネーブルにされている場合、ASA で vpnclient mac-exempt コマンドを使用して、認証 (IUA) を免除するデバイスを指定できます。

推奨アクション 不要。

611321

エラーメッセージ %ASA-6-611321: VPNClient: Device Pass Thru Disabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスの場合、ダウンロードされた VPN ポリシーによって デバイス パススルーがディセーブルにされました。

推奨アクション 不要。

611322

エラーメッセージ %ASA-6-611322: VPNClient: Extended XAUTH conversation initiated when SUA disabled

説明 ASA が Easy VPN リモート デバイスであり、ダウンロードされた VPN ポリシーによって SUA がディセーブルにされている場合、Easy VPN サーバは 2 要素/SecurID/cryptocard ベースの 認証メカニズムで、XAUTH を使用して ASA を認証します。

推奨アクション2要素/SecurID/cryptocard ベースの認証メカニズムを使用して Easy VPN リモート デバイスを認証する場合は、サーバ上の SUA をイネーブルにします。

611323

エラーメッセージ %ASA-6-611323: VPNClient: Duplicate split nw entry

説明 ASA は Easy VPN リモート デバイスですが、ダウンロードされた VPN ポリシーに重複したスプリット ネットワーク エントリが含まれていました。エントリは、ネットワーク アドレスとネットワーク マスクの両方に一致する場合、重複と見なされます。

推奨アクション Easy VPN サーバ上の VPN ポリシーから重複したスプリット ネットワーク エントリを削除します。

612001

エラーメッセージ %ASA-5-612001: Auto Update succeeded: filename , version: number

説明 Auto Update Server からのアップデートが成功しました。filename 変数は、image、ASDM file、またはconfigurationです。version number 変数は、アップデートのバージョン番号です。

推奨アクション 不要。

612002

エラーメッセージ %ASA-4-612002: Auto Update failed: filename , version: number , reason: reason

説明 Auto Update Server からのアップデートが失敗しました。

- filename: イメージ ファイル、ASDM ファイル、またはコンフィギュレーション ファイル。
- number: アップデートのバージョン番号。
- reason:失敗の原因。次のいずれかの可能性があります。
- フェールオーバー モジュールがストリーム バッファを開くことができなかった。
- フェールオーバー モジュールがストリーム バッファにデータを書き込むことができなかった。
- フェールオーバー モジュールがストリーム バッファに対して制御動作を行うことができなかった。
- フェールオーバー モジュールがフラッシュ ファイルを開くことができなかった。
- フェールオーバー モジュールがフラッシュにデータを書き込むことができなかった。
- フェールオーバー モジュールの動作のタイムアウト。
- フェールオーバー コマンド リンクがダウンしている。
- フェールオーバー リソースを使用できない。
- 相手装置の無効なフェールオーバー状態。
- フェールオーバー モジュールがファイル転送データの破損を検出した。
- フェールオーバーアクティブ状態の変更。
- フェールオーバー コマンドの EXEC に失敗した。
- イメージは、現在のシステムで動作できない。
- サポートされていないファイルタイプ。

推奨アクション Auto Update Server の設定を確認します。スタンバイ装置が障害状態であるかどうかを確認します。Auto Update Server が正しく設定されており、スタンバイ装置が障害状態でない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

612003

エラーメッセージ %ASA-4-612003:Auto Update failed to contact:url , reason:reason

説明 Auto Update デーモンが指摘された URL url にアクセスできませんでした。これは、Auto Update Server の URL、または Auto Update Server から返されたファイル サーバ URL の 1 つである場合があります。reason フィールドには、接続が失敗した原因が記述されています。考えられる失敗の原因としては、サーバからの応答がない、認証の失敗、またはファイルが見つからないことが挙げられます。

推奨アクション Auto Update Server の設定を確認します。

エラーメッセージ %ASA-6-613001: Checksum Failure in database in area string Link State Id IP address Old Checksum number New Checksum number

説明メモリ破損のために、OSPFがデータベースでチェックサムエラーを検出しました。

推奨アクション OSPF プロセスを再起動します。

613002

エラーメッセージ %ASA-6-613002: interface interface name has zero bandwidth

説明インターフェイスが帯域幅をゼロと報告しました。

推奨アクション表示されているとおりにメッセージをコピーして、Cisco TAC に報告してください。

613003

エラーメッセージ %ASA-6-613003: $IP_address$ netwask changed from area string to area string

説明 OSPF の設定の変更によって、ネットワーク範囲のエリアが変更されました。

推奨アクション 正しいネットワーク範囲で OSPF を再設定します。

613004

エラーメッセージ %ASA-3-613004: Internal error: memory allocation failure

説明 内部ソフトウェア エラーが発生しました。

推奨アクション 表示されているとおりにエラー メッセージをコピーして、Cisco TAC に報告してください。

613005

エラーメッセージ %ASA-3-613005: Flagged as being an ABR without a backbone area

説明ルータには、エリア境界ルータ(ABR)のフラグが設定されていますが、バックボーンエリアに隣接していません。

推奨アクション OSPF プロセスを再起動します。

613006

エラーメッセージ %ASA-3-613006: Reached unknown state in neighbor state machine

説明 このルータの内部ソフトウェア エラーにより、データベース交換時にネイバーが無効な 状態になりました。

推奨アクションエラーメッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613007

エラーメッセージ %ASA-3-613007: area string lsid IP_address mask netmask type number 説明 OSPF がデータベースに既存の LSA を追加しようとしています。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613008

エラーメッセージ %ASA-3-613008: if inside if_state number

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細 をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613011

エラーメッセージ %ASA-3-613011: OSPF process number is changing router-id. Reconfigure virtual link neighbors with our new router-id

説明 OSPF プロセスがリセット中で、新しいルータ ID を選択しようとしています。このアクションによってすべての仮想リンクが停止します。再び動作させるには、すべての仮想リンクネイバー上の仮想リンク設定を変更する必要があります。

推奨アクションすべての仮想リンクネイバーの仮想リンクコンフィギュレーションを変更し、新しいルータ ID を反映させます。

613013

エラーメッセージ %ASA-3-613013: OSPF LSID IP_address adv IP_address type number gateway IP_address metric number forwarding addr route IP_address/mask type number has no corresponding LSA

説明 OSPF で、そのデータベースと IP ルーティング テーブル間に不整合が検出されました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

エラーメッセージ %ASA-6-613014: Base topology enabled on interface string attached to MTR compatible mode area string

説明 MTR 互換の OSPF エリアに接続されている OSPF インターフェイスは、基本トポロジを イネーブルにする必要があります。

推奨アクションなし。

613015

エラーメッセージ %ASA-4-613015: Process 1 flushes LSA ID IP_address type-number adv-rtr IP_address in area mask

説明ルータは、このエラーメッセージで報告されたLSAを広く再発信またはフラッシュしています。

推奨アクション このルータがネットワーク LSA をフラッシュしている場合は、ルータのいずれかのインターフェイスの IP アドレスと LSA ID が衝突しているネットワーク LSA をルータが受信し、ネットワークの外部に LSA をフラッシュしたことを意味します。OSPF が正しく機能するためには、中継ネットワークの IP アドレスが一意であることが必要です。衝突しているルータは、このエラーメッセージを報告しているルータとこのメッセージで adv-rtr として報告された OSPF ルータ ID を持つルータです。このルータが LSA を再発信している場合は、他のルータがネットワークの外部にこの LSA をフラッシュしている可能性が高くなります。そのルータを見つけて衝突を解消してください。タイプ 2 LSA での衝突は、LSA ID の重複が原因の可能性があります。タイプ 5 LSA の場合、このエラーメッセージを報告しているルータと異なる領域に接続されているルータでルータ ID が重複している可能性があります。不安定なネットワークでは、このメッセージはその他の何らかの理由で LSA が広く再発信されていることを警告している場合もあります。このタイプのケースを調査するには、Cisco TAC にお問い合わせください。

613016

エラーメッセージ %ASA-3-613016: Area string router-LSA of length number bytes plus update overhead bytes is too large to flood.

説明 ルータは、Huge システム バッファ サイズ、または OSPF プロトコルに基づく最大長を超えるルータ - LSA を構築しようとしました。

推奨アクション報告されたトータル長(LSA サイズ+オーバーヘッド)が Huge システム バッファ サイズを超えていても、65535 バイト未満の場合は(OSPF プロトコルが指定する最大長)、Huge システム バッファ サイズを増やすことができます。報告されたトータル長が65535 より大きい場合は、報告された領域の OSPF インターフェイスの数を削減する必要があります。

エラーメッセージ %ASA-4-613017: Bad LSA mask: Type number, LSID IP_address Mask mask from IP address

説明 ルータは LSA の発信元の設定が誤っていたために、無効な LSA マスクとともに LSA を受け取りました。結果として、このルートはルーティングテーブルにインストールされていません。

推奨アクション不正なマスクとともにLSA 発信元ルータを探し、そのLSA のネットワークの不良構成を修正します。詳しいデバッグについては、Cisco TAC に問い合わせてください。

613018

エラーメッセージ %ASA-4-613018: Maximum number of non self-generated LSA has been exceeded "OSPF number" - number LSAs

説明 非自己生成 LSA の最大数を超えました。

推奨アクションネットワーク内のルータが誤設定の結果として大量のLSAを生成しているかどうかを確認します。

613019

エラーメッセージ %ASA-4-613019: Threshold for maximum number of non self-generated LSA has been reached "OSPF number" - number LSAs

説明 非自己生成 LSA の最大数のしきい値に達しています。

推奨アクションネットワーク内のルータが誤設定の結果として大量のLSA を生成しているかどうかを確認します。

613021

エラーメッセージ %ASA-4-613021: Packet not written to the output queue

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613022

エラーメッセージ %ASA-4-613022: Doubly linked list linkage is NULL

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

エラーメッセージ %ASA-4-613023: Doubly linked list prev linkage is NULL number

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613024

エラーメッセージ %ASA-4-613024: Unrecognized timer number in OSPF string

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション エラー メッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613025

エラーメッセージ %ASA-4-613025: Invalid build flag number for LSA IP_address, type number 説明 内部エラーが発生しました。

推奨アクションエラーメッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613026

エラーメッセージ %ASA-4-613026: Can not allocate memory for area structure

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクションエラーメッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613027

エラーメッセージ %ASA-6-613027: OSPF process number removed from interface interface_name 説明 OSPF プロセスは、IP VRF が原因でインターフェイスから削除されました。

推奨アクションなし。

613028

エラーメッセージ%ASA-6-613028: Unrecognized virtual interface intetface_name. Treat it as loopback stub route

説明 仮想インターフェイス タイプが **OSPF** によって認識されなかったため、ループバック インターフェイスのスタブ ルートとして扱われます。

推奨アクションなし。

613029

エラーメッセージ %ASA-3-613029: Router-ID IP_address is in use by ospf process number 説明 ASA が別のプロセスで使用中のルータ ID を割り当てようとしました。

推奨アクション プロセスの1つに別のルータ ID を設定します。

613030

エラーメッセージ %ASA-4-613030: Router is currently an ASBR while having only one area which is a stub area

説明 ASBR は AS External または NSSA LSA を伝送できる領域に接続する必要があります。

推奨アクション ルータの接続先となる領域を NSSA または通常の領域にします。

613031

エラーメッセージ %ASA-4-613031: No IP address for interface inside

説明インターフェイスはポイントツーポイントではなく、番号がありません。

推奨アクションインターフェイス タイプを変更するか、またはインターフェイスに IP アドレスを指定します。

613032

エラーメッセージ%ASA-3-613032: Init failed for interface inside, area is being deleted. Try again.

説明インターフェイスの初期化に失敗しました。考えられる原因は次のとおりです。

- インターフェイスの接続先となる領域が削除されています。
- ローカル ルータのネイバー データブロックを作成できませんでした。

推奨アクション インターフェイスに関係するコンフィギュレーション コマンドを削除して、 再試行します。

613033

エラーメッセージ %ASA-3-613033: Interface inside is attached to more than one area

説明 インターフェイスが、インターフェイスのリンク先以外の領域のインターフェイス リストに含まれています。

推奨アクションエラーメッセージ、設定、およびこのエラーの原因となったイベントの詳細をコピーし、Cisco TAC に提出してください。

613034

エラーメッセージ %ASA-3-613034: Neighbor IP address not configured

説明 設定されているネイバー オプションが有効ではありません。

推奨アクション neighbor コマンドの設定オプションを確認し、そのオプションか、またはネイバーインターフェイスのネットワーク タイプを修正します。

613035

エラーメッセージ %ASA-3-613035: Could not allocate or find neighbor IP_address

説明内部エラーが発生しました。

推奨アクション 表示されているとおりにエラー メッセージをコピーして、Cisco TAC に報告してください。

613036

エラーメッセージ %ASA-4-613036: Can not use configured neighbor: cost and database-filter options are allowed only for a point-to-multipoint network

説明 設定されたネイバーは、NBMA ネットワークで検出され、cost オプションまたは database-filter オプションが設定されました。これらのオプションは、ポイントツーマルチポイント タイプのネットワークにのみ使用できます。

推奨アクション neighbor コマンドの設定オプションを確認し、そのオプションか、またはネイバー インターフェイスのネットワーク タイプを修正します。

613037

エラーメッセージ %ASA-4-613037: Can not use configured neighbor: poll and priority options are allowed only for a NBMA network

説明 設定されたネイバーは、ポイントツーマルチポイント ネットワークで検出され、poll オプションまたは priority オプションが設定されました。これらのオプションは、NBMA タイプのネットワークにのみ使用できます。

推奨アクション neighbor コマンドの設定オプションを確認し、そのオプションか、またはネイバー インターフェイスのネットワーク タイプを修正します。

613038

エラーメッセージ %ASA-4-613038: Can not use configured neighbor: cost or database-filter option is required for point-to-multipoint broadcast network

説明 設定されているネイバーが、ポイントツーマルチポイント ブロードキャスト ネットワーク上で見つかりました。 cost または database-filter オプションのいずれかを設定する必要があります。

推奨アクション neighbor コマンドの設定オプションを確認し、そのオプションか、またはネイバー インターフェイスのネットワーク タイプを修正します。

613039

エラーメッセージ %ASA-4-613039: Can not use configured neighbor: neighbor command is allowed only on NBMA and point-to-multipoint networks

説明設定されているネイバーが、NBMAでもポイントツーマルチポイントでもないネットワーク上で見つかりました。

推奨アクションなし。

613040

エラーメッセージ %ASA-4-613040: OSPF-1 Area string: Router IP_address originating invalid type number LSA, ID IP address, Metric number on Link ID IP address Link Type number

説明 このメッセージに示されたルータから無効なメトリックの LSA が送信されています。これがルータ LSA であり、リンク メトリックがゼロの場合、ネットワーク上にルーティングループとトラフィック損失が存在する危険性があります。

推奨アクション 報告された LSA を送信したルータに、当該 LSA タイプおよびリンク タイプ に有効なメトリックを設定します。

613041

エラーメッセージ %ASA-6-613041: OSPF-100 Areav string: LSA ID IP_address, Type number, Adv-rtr IP_address, LSA counter DoNotAge

説明内部エラーを自動的に修正しました。このエラーメッセージに関連する動作への影響はありません。

推奨アクション システム メモリを確認します。メモリが不足している場合は、そのためにタイマーホイール機能が初期化されませんでした。メモリが利用可能になったときに、コマンドを再入力してみます。メモリが十分ある場合は、Cisco TAC に連絡し、show memory コマンド、show processes コマンド、および show tech-support ospf コマンドの出力を提供してください。

613042

エラーメッセージ %ASA-4-613042: OSPF process number lacks forwarding address for type 7 LSA IP_address in NSSA string - P-bit cleared

説明 NSSA エリアに実行可能な転送アドレスがありません。結果として、P ビットをクリアする必要があります。NSSA トランスレータはタイプ 7 LSA をタイプ 5 LSA に変換しません。 RFC 3101 を参照してください。

推奨アクション アドバタイズされた IP アドレスで、少なくとも 1 つのインターフェイスを NSSA に設定します。アドバタイズメントは下位レイヤ 2 の状態に依存しないため、ループ バックを選ぶようにしてください。

613043

エラー メッセージ %ASA-6-613043:

説明負のデータベース参照カウントが発生しました。

推奨アクション システム メモリを確認します。メモリが不足している場合は、そのためにタイマーホイール機能が初期化されませんでした。メモリが利用可能になったときに、コマンドを再入力してみます。メモリが十分ある場合は、Cisco TAC に連絡し、show memory コマンド、show processes コマンド、および show tech-support ospf コマンドの出力を提供してください。

613101

エラーメッセージ %ASA-6-613101: Checksum Failure in database in area s Link State Id i Old Checksum #x New Checksum #x

説明メモリ破損のために、OSPFがデータベースでチェックサムエラーを検出しました。

推奨アクション OSPF プロセスを再起動します。

613102

エラーメッセージ %ASA-6-613102: interface s has zero bandwidth

説明このインターフェイスの帯域幅がゼロと報告されています。

推奨アクション 不要。

613103

エラーメッセージ %ASA-6-613103: i m changed from area AREA_ID_STR to area AREA_ID_STR 説明 OSPF の設定の変更によって、ネットワーク範囲のエリアが変更されました。

推奨アクション 不要。

613104

エラーメッセージ %ASA-6-613104: Unrecognized virtual interface $\it IF_NAME$.

説明 仮想インターフェイス タイプが OSPFv3 によって認識されなかったため、ループバックインターフェイスのスタブ ルートとして扱われます。

推奨アクション不要。

614001

エラーメッセージ %ASA-6-614001: Split DNS: request patched from server: $IP_address$ to server: $IP_address$

説明 スプリット DNS によって、DNS クエリーが元の宛先サーバから企業のプライマリ DNS サーバにリダイレクトされています。

推奨アクション 不要。

614002

エラーメッセージ %ASA-6-614002: Split DNS: reply from server: $IP_address$ reverse patched back to original server: $IP_address$

説明 スプリット DNS によって、DNS クエリーが企業の DNS サーバから元の宛先サーバにリダイレクトされています。

推奨アクション 不要。

615001

エラーメッセージ %ASA-6-615001: vlan number not available for firewall interface

説明 スイッチによって、VLAN が ASA から削除されました。

推奨アクション 不要。

615002

エラーメッセージ %ASA-6-615002: vlan number available for firewall interface

説明 スイッチによって、VLAN が ASA に追加されました。

推奨アクション 不要。

616001

エラーメッセージ %ASA-6-616001:Pre-allocate MGCP data_channel connection for inside_interface :inside_address to outside_interface :outside_address /port from message type message

説明 MGCP データ チャネル接続 (RTP または RTCP) は割り当て済みでした。このメッセージ テキストには、接続の事前割り当てを起動したメッセージも特定されています。

エラーメッセージ %ASA-6-617001: GTPv version msg_type from source_interface :source_address /source_port not accepted by source_interface :dest_address /dest_port

説明 要求はピアにより受け入れられませんでした。これは通常、Create PDP Context 要求で表示されます。

推奨アクション 不要。

617002

エラーメッセージ %ASA-6-617002: Removing v1 PDP Context with TID tid from GGSN $IP_address$ and SGSN $IP_address$, Reason: reason or Removing v1 primary | secondary PDP Context with TID tid from GGSN IP address and SGSN IP address, Reason: reason

説明 PDP コンテキストが有効期限切れになったため、Delete PDP Context Request/Response が交換されたため、またはユーザが CLI を使用して PDP コンテキストを削除したために、PDP コンテキストがデータベースから削除されました。

推奨アクション 不要。

617003

エラーメッセージ%ASA-6-617003: GTP Tunnel created from source_interface :source_address /source port to source interface :dest address /dest port

説明 要求を受け入れた Create PDP Context Response を受信した後に、GTP トンネルが作成されました。

推奨アクション 不要。

617004

エラーメッセージ %ASA-6-617004: GTP connection created for response from source_interface :source address /Oto source interface :dest address /dest port

説明 Create PDP Context Request 内の SGSN シグナリング アドレスまたは Create PDP Context Response 内の GGSN シグナリング アドレスが、この要求また応答を送信している SGSN または GGSN と異なっていました。

推奨アクション 不要。

617100

エラーメッセージ ASA-6-617100: Teardown num conns connection(s) for user user ip

説明 RADIUS accounting stop または RADIUS accounting start を受信したため、このユーザの接続が切断されました。RADIUS accounting stop または RADIUS accounting start には、照合のた

めにポリシーマップに設定された属性が含まれています。このユーザエントリが存在する場合は、属性が、このユーザエントリに対して格納されている属性と一致しませんでした。

- num conns: 切断された接続の数
- user ip: ユーザの IP アドレス (Framed IP 属性)

推奨アクション 不要。

618001

エラーメッセージ ASA-6-618001: Denied STUN packet <msg type> from

<ingress_ifc>:<source_addr>/<source_port> to <egress_ifc>:<destination_addr>/<destination_port> for connection <conn id>, <drop reason>

説明 この syslog は 4313009 をモデルにしています。このメッセージは 1 秒あたり 25 ログにレートが制限されています。

- msg type: STUN メッセージ タイプの値
- ingress ifc: パケットが到着したインターフェイス
- source_addr: パケットを送信したホストの IP アドレス
- source_port: パケットを送信したホストのポート番号
- egress ifc: パケットが送出されるインターフェイス
- destination addr: パケットを受信するホストの IP アドレス
- destination_port: パケットを受信するホストのポート番号
- conn id: 固有の接続 ID
- drop_reason: STUN パケットが廃棄された理由

推奨アクション 不要。

620001

エラーメッセージ %ASA-6-620001: Pre-allocate CTIQBE {RTP | RTCP} secondary channel for interface_name :outside_address [/outside_port] to interface_name :inside_address [/inside_port] from CTIQBE message name message

説明 ASA では、指摘された CTIQBE メディア トラフィックに接続オブジェクトが割り当て済みです。このメッセージは、10 秒に 1回しか表示されないように制限されています。

推奨アクション 不要。

620002

エラーメッセージ %ASA-4-620002: Unsupported CTIQBE version: **hex**: from *interface_name* :*IP_address /port* to *interface_name* :*IP_address /port*

説明 ASA が、サポートしていないバージョン番号の CTIQBE メッセージを受信し、パケットを破棄しました。このメッセージは、10秒に1回しか表示されないように制限されています。

推奨アクションログメッセージに取り込まれているバージョン番号が不適当に大きい場合(10 より大きい場合)、パケットの形式が誤っている、CTIQBE 以外のパケットである、または ASA に到着する前に破壊されている可能性があります。パケットの送信元を判別することを推 奨します。バージョン番号が合理的な小さな数値(10 以下)の場合は、Cisco TAC に問い合わせて、この CTIQBE バージョンをサポートする新規の ASA イメージが入手可能かどうかを調べます。

621001

エラーメッセージ \$ASA-6-621001: Interface *interface_name* does not support multicast, not enabled 説明 マルチキャストをサポートしていないインターフェイス上の PIM をイネーブルにしようとしました。

推奨アクション 問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

621002

エラーメッセージ %ASA-6-621002: Interface *interface_name* does not support multicast, not enabled 説明マルチキャストをサポートしていないインターフェイス上のIGMP をイネーブルにしようとしました。

推奨アクション 問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

621003

エラーメッセージ %ASA-6-621003: The event queue size has exceeded *number* 説明 作成されたイベント マネージャ数が想定された数を超えました。 推奨アクション 問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

621006

エラーメッセージ %ASA-6-621006: Mrib disconnected, (*IP_address*, *IP_address*) event cancelled 説明データ駆動イベントを起動するパケットを受信したが、MRIBへの接続がダウンしていました。通知はキャンセルされました。

推奨アクション問題が解決しない場合は、Cisco TAC にお問い合わせください。

621007

エラーメッセージ %ASA-6-621007: Bad register from interface_name :IP_address to IP_address for (IP address, IP address)

説明 ランデブー ポイントとして設定されている、または NAT で設定されている PIM ルータ が別の PIM ルータから PIM レジスタ パケットを受信しました。このパケット内のカプセル化 されたデータは無効です。

推奨アクション 送信ルータが誤って RFC 以外のレジスタを送信しています。送信側のルータをアップグレードします。

622001

エラーメッセージ %ASA-6-622001: string tracked route network mask address, distance number, table string, on interface interface-name

説明 追跡対象ルートがルーティング テーブルに対して追加または削除されました。これは、 追跡対象オブジェクトの状態がアップまたはダウンから変わったことを意味します。

- string: Adding または Removing
- network: ネットワーク アドレス
- mask: ネットワーク マスク
- address: ゲートウェイ アドレス
- number: ルートアドミニストレーティブディスタンス
- string:ルーティング テーブル名
- interface-name: nameif コマンドで指定されたインターフェイス名

推奨アクション 不要。

622101

エラーメッセージ %ASA-6-622101: Starting regex table compilation for *match_command*; table entries = regex num entries

説明 正規表現コンパイルのバックグラウンド アクティビティに関する情報を表示します。

- match command:正規表現テーブルが関連付けられている match コマンド
- regex num:コンパイルされる正規表現エントリの数

推奨アクション 不要。

622102

エラーメッセージ %ASA-6-622102: Completed regex table compilation for *match_command*; table size = *num* bytes

説明 正規表現コンパイルのバックグラウンド アクティビティに関する情報を表示します。

- match command:正規表現テーブルが関連付けられている match コマンド
- num: コンパイルされたテーブルのサイズ (バイト単位)